

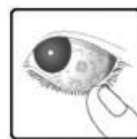
春季カタル（しゅんきかたる）

主な症状

結膜（けつまく）白目（しろめ）部分が充血し、痒（かゆみ）みがあり、目やにが多くなります。コンタクトレンズをお使いの方は汚れやすくなりますので要注意です。春から夏に多くなります。



かゆみ



異物感



充血



めやに

どんな病気？

春季カタル（しゅんきかたる）は、アレルギー性結膜炎の一種で、症状が強く特に春から夏にかけて悪化しやすい種類の結膜炎を「春季カタル」と呼ぶ場合があります。（カタルは粘膜の表面の炎症のことを意味します）。春から夏にかけて症状が悪化し、冬にはおさまり、また春になると症状が悪化するということを例年繰り返すことが多く、10～20歳の男子に多いと言われており、まれに角膜にも病変が起こることがあり、視力障害が残ることもあります。アトピー体質の子どもがなりやすい病気ですが、多くは成人するまでに軽快します。

対処Q&A

Q 検査のみ所要時間は？

A 約10分です。

Q 長期的に点眼する時の注意事項は？

A この病気は、点眼をしている間は症状がおさまっていますが、点眼を止めると悪化するという悪循環を繰り返すことが多いので、根気よく治療することが大切です。ただしステロイド剤の点眼は、緑内障の素質のある人には眼圧が上がって緑内障を起こす危険があります。通常は眼圧検査での値を見ながら治療の管理をしていきます。したがって、長期にわたる点眼は必ず医師の指示に従ってください。

コンタクトレンズやメガネ装用者へのアドバイス

症状がでたら、メガネの使用をおすすめします。どうしてもコンタクトレンズを使用しなければならないときは、まずは眼科で相談してください。コンタクトレンズが普段より汚れやすくなりますので、1日使い捨てタイプ（ワンデータイプ）をおすすめします。2週間使い捨てソフトレンズを使用している方などは、季節性的アレルギー症状がでている期間だけ、1日使い捨てタイプ（ワンデータイプ）をおすすめします。



月額1,890円（両眼）からの定額制コンタクトレンズ『メルスプラン』！

メルスプランは、月額1,890円からの毎月定額の料金で高酸素透過性のハードレンズや新素材シリコーンハイドロゲル使い捨てソフトレンズ（2週間使い捨て）等メニコンの全てのコンタクトレンズから選ぶことができます。新素材シリコーン使い捨てソフトレンズは乾燥を軽減し、ハードレンズ並みの高酸素透過性もあります。また、使用者のニーズや目の状態に合わせて種類変更もできます。

米倉眼科

滋賀県の守山市と草津市の南草津に医院をもち、一般眼科診療、白内障の手術、コンタクトレンズ、メガネ処方などを行っております。

守山本院 TEL 077-583-2134

JR守山駅前西口小島ビル5F 定休日：木曜午後、日曜、祝日

南草津分院 TEL 077-569-1288

JR南草津駅徒歩3分（MNK-3ビル）3F 定休日：水曜日、日曜、祝日